

鹿部町役場新庁舎実施設計報告書

基本方針	2
デザインコンセプト	3
設計概要	4
配置計画	5
平面計画	6
外観計画・内装計画	7
各階平面図・立面図	8～13



新庁舎の基本方針（鹿部町役場庁舎建設基本計画）

■ 誰もが利用しやすい庁舎

あらゆる人々に利用される施設であり、使いやすく、親しみやすい場であることが求められることから、ユニバーサルデザインを導入し、来庁者が短時間で適切なサービスを受けられる、便利で利用しやすい庁舎を目指します。

■ 防災拠点としての役割を果たす庁舎

地震や噴火、津波や風害などの自然災害発生時において、行政機能を維持するだけでなく、災害対策本部としての機能を発揮できる庁舎を目指します。

■ 機能的で柔軟性のある庁舎

多機能で効率的な機能配置、ゾーニング計画を行い、将来の機構改革などにも対応できるフレキシブルな庁舎を目指します。

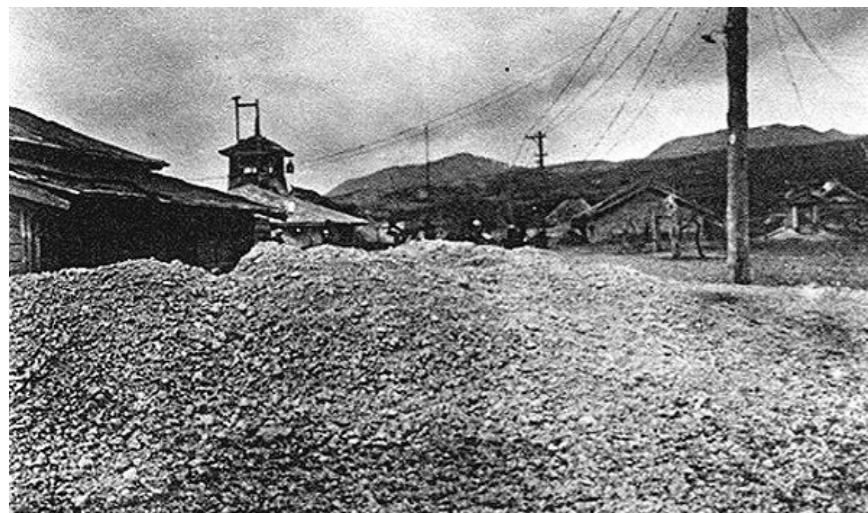
■ 省エネルギー対策など環境に配慮した庁舎

省資源・省エネルギーなど環境負荷低減対策を行ないながら、ランニングコストにも配慮した庁舎を目指します。

デザインコンセプト

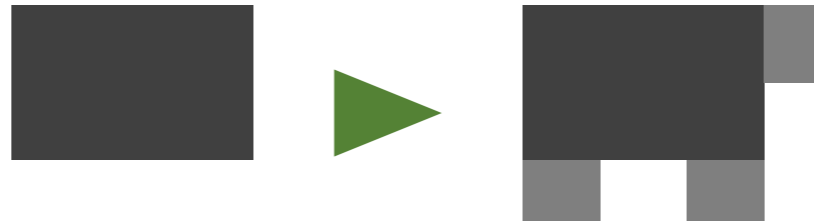
＜鹿部町の歴史＞

鹿部町は、1929（昭和4）年の駒ヶ岳大噴火で大きな被害を受けました。周辺にあった森町や砂原町（現森町）、七飯町も含め、その時に降り積もった火山灰（軽石）の上に、今の鹿部町があります。

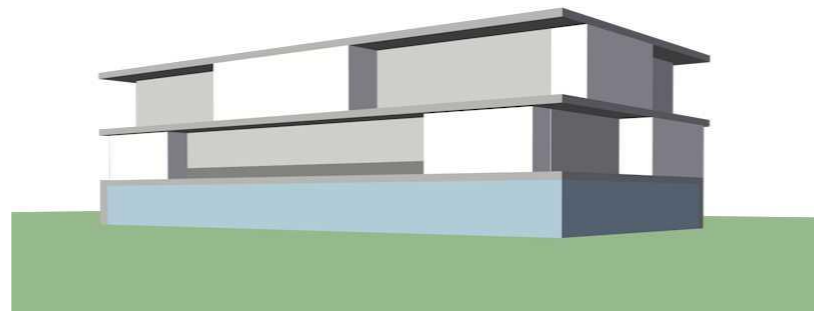


＜鹿部町の風土＞

鹿部町は幾度も駒ヶ岳噴火災害に見舞われ、大きな被害を受けた反面、降り積もった軽石が湿地帯の土地改良や海での昆布生育に役立つなど、軽石は鹿部町民の逆境に立ち向かうという、「不屈の精神の象徴」にもなりました。



平面は、諸室面積を確保するために必要な面積だけ張り出し、軽石の凹凸を表現しています。



これまでの町の文化・歴史が積み重なって現在の町が成り立っていることから、立面は、降り積もった軽石によって、積層された地層を表現します。また水平庇は、南面の日射遮蔽にもなります。

「逆境に立ち向かう不屈の精神」を象徴し、勇気や資源をくれた軽石をモチーフとし、鹿部町らしい外観デザインとします。

＜鹿部町の資源＞

間歇泉で知られる鹿部町は、道南有数の温泉の町であり、夏（8月）には「しかべ海と温泉（いでゆ）のまつり」が開催されます。鹿部町の温泉は泉源が30ヶ所以上あり、その豊富な温泉資源を庁舎の熱エネルギーとして活用し、ランニングコストを低減し、省エネルギー化を図ります。

(1) 熱源設備

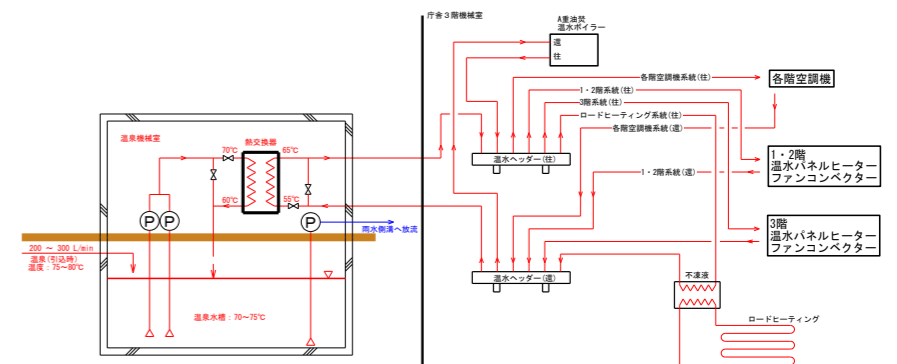
- ・ 空調用の主要熱源は、通常時は温泉熱を主として利用します。
- ・ 前面道路に敷設されている温泉本管より温泉水を引き込み、温泉水槽に貯留します。
- ・ 温泉水槽上部の機械室で温泉熱を熱交換した温水を新庁舎内機械室に引き込み、熱を利用します。
- ・ 温泉熱のバックアップとしてA重油を使用し、温水ボイラーの熱源とします。

(2) 空調・換気設備

- ・ 庁舎の執務エリア、議場エリアは熱交換器組込の空調機（外気調和機）により、冬期も油焚温水ボイラーの温水を利用し室温と同程度の温度で吹出し空調します。（ベース暖房）
- ・ 省エネを考慮し、温泉熱を優先して利用します。

(3) 融雪設備

- ・ 庁舎のエントランスと広場空間は、温泉熱を活用したロードヒーティングを整備します。



熱源概略系統図

設計概要



計画地概要

所在地	北海道茅部郡鹿部町字鹿部252番地1の内
敷地面積	9,547.40㎡
用途地域	都市計画区域及び準都市計画区域外
地域地区等	指定なし
防火地域等	指定なし
許容建ぺい率	指定なし
許容容積率	指定なし
道路	東側 町道常呂山道路線 (9.75m) 南側 国道278号バイパス(12.3m)

建築概要 (新庁舎棟)

主要用途	08470 事務所 (役場庁舎)
防火対象物	15項 (事務所)
耐火	耐火建築物
工事種別	新築
構造	鉄筋コンクリート造
建築面積	1,066.28㎡
延床面積	3,238.18㎡
階数	地上4階建て
最高高さ	16.665m
基礎種別	HiFB工法 (高支持力プレボーリング杭工法)
昇降機	乗用11人乗り1台

建築概要 (新庁舎棟)

施設	①新庁舎	延床面積	2,829.89㎡
	②重機車庫	延床面積	308.00㎡
	③公用車庫	延床面積	76.32㎡
	④温泉槽	延床面積	24.00㎡
駐車場	来庁者：35台 (うち身障者用駐車場2台) 職員用：90台		

配置計画

<建設地概要>

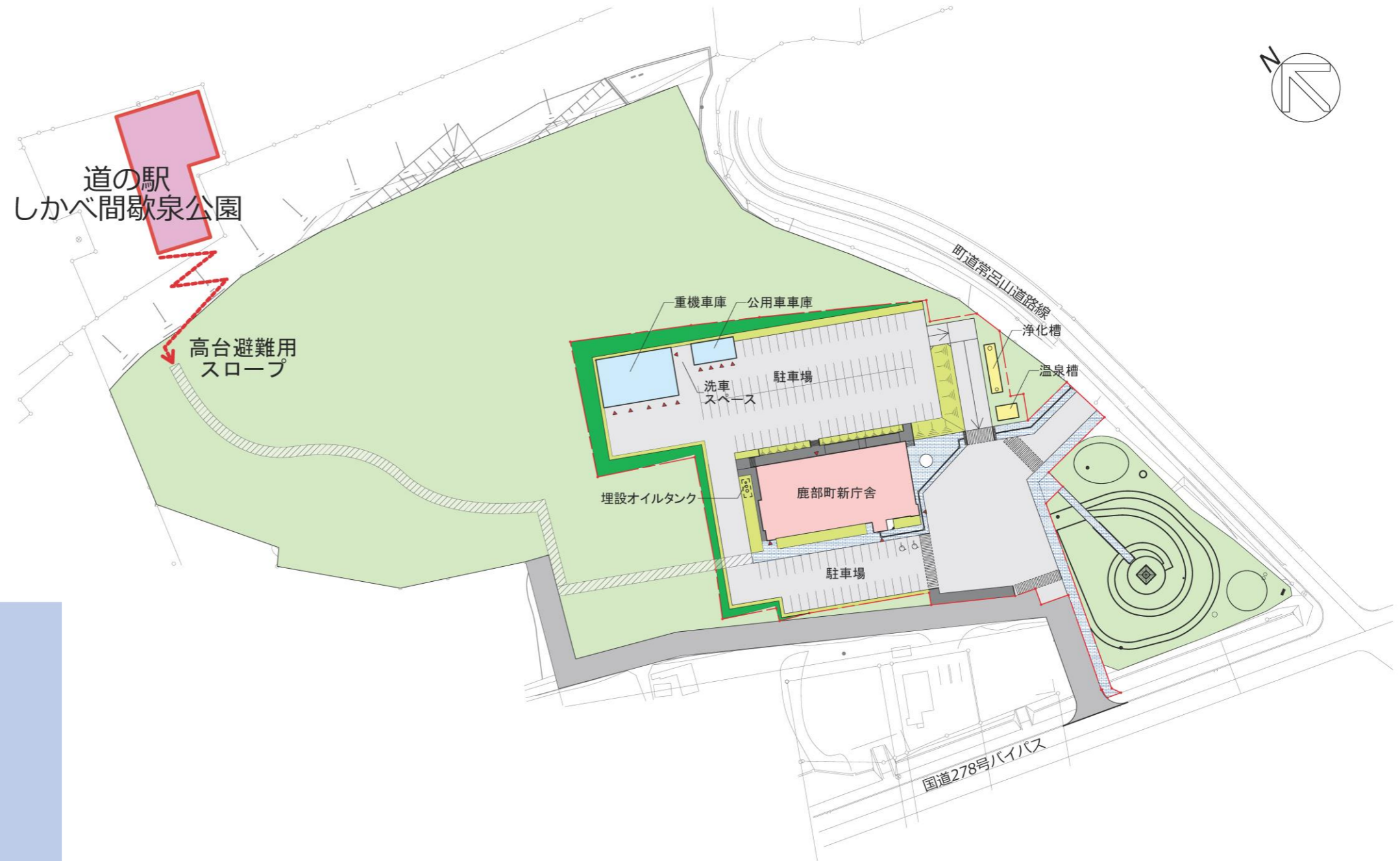
計画地は「道の駅しかべ間歇泉公園」に接し、高台に位置していることから、駒ヶ岳と海への眺望がよい場所です。道の駅とは、高台への避難用スロープにより、往来が可能となっています。また国道278号鹿部バイパスからアクセス可能な敷地です。敷地の南側には、高台避難の目印となる東屋と花壇があります。

■基本方針

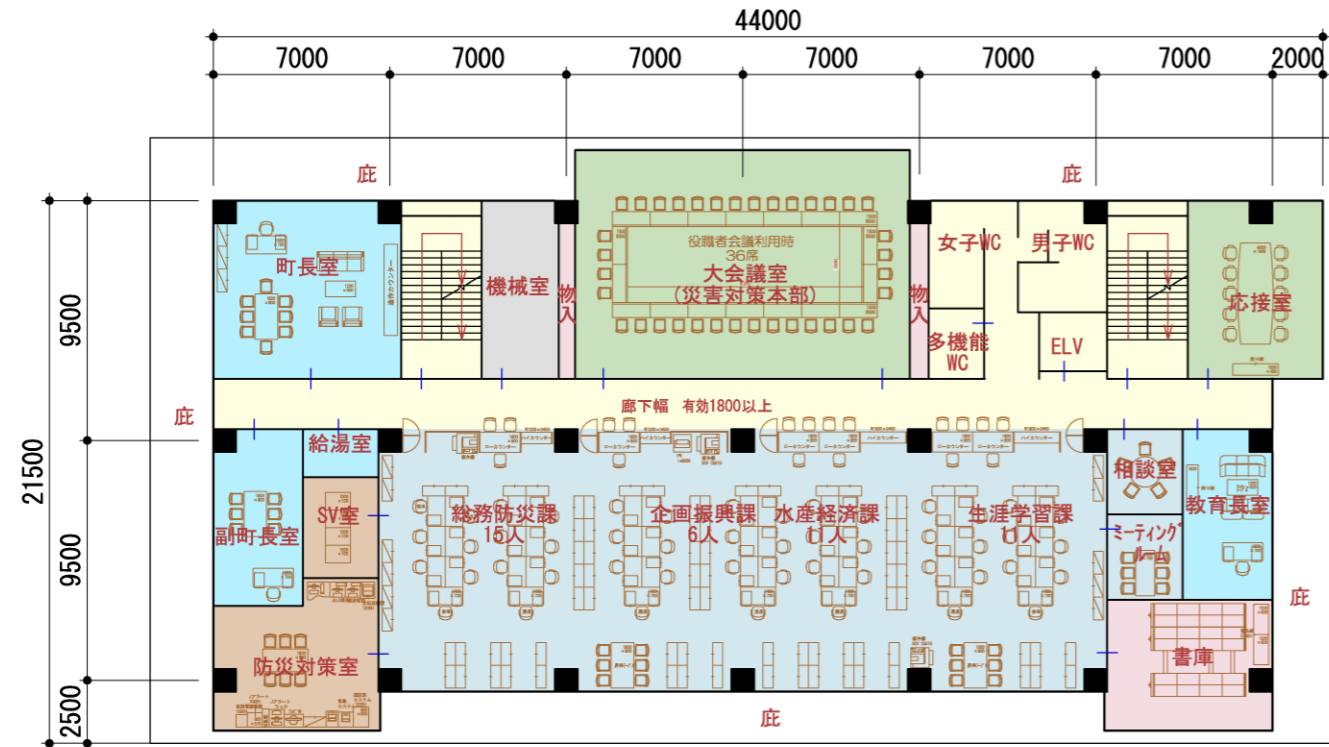
- ・周辺との調和、景観へ配慮したデザイン、周辺施設との連携を考慮した配置とします。
- ・同敷地内には、将来計画として、保健センター、公民館、観光施設などを配置することを検討しているため、相互の連携に配慮した計画とします。
- ・安全な歩行者動線創出のため、明確な歩車分離とします。
- ・新たな庁舎はバスの待合所となることから、バス路線に配慮した計画とします。

■配置計画

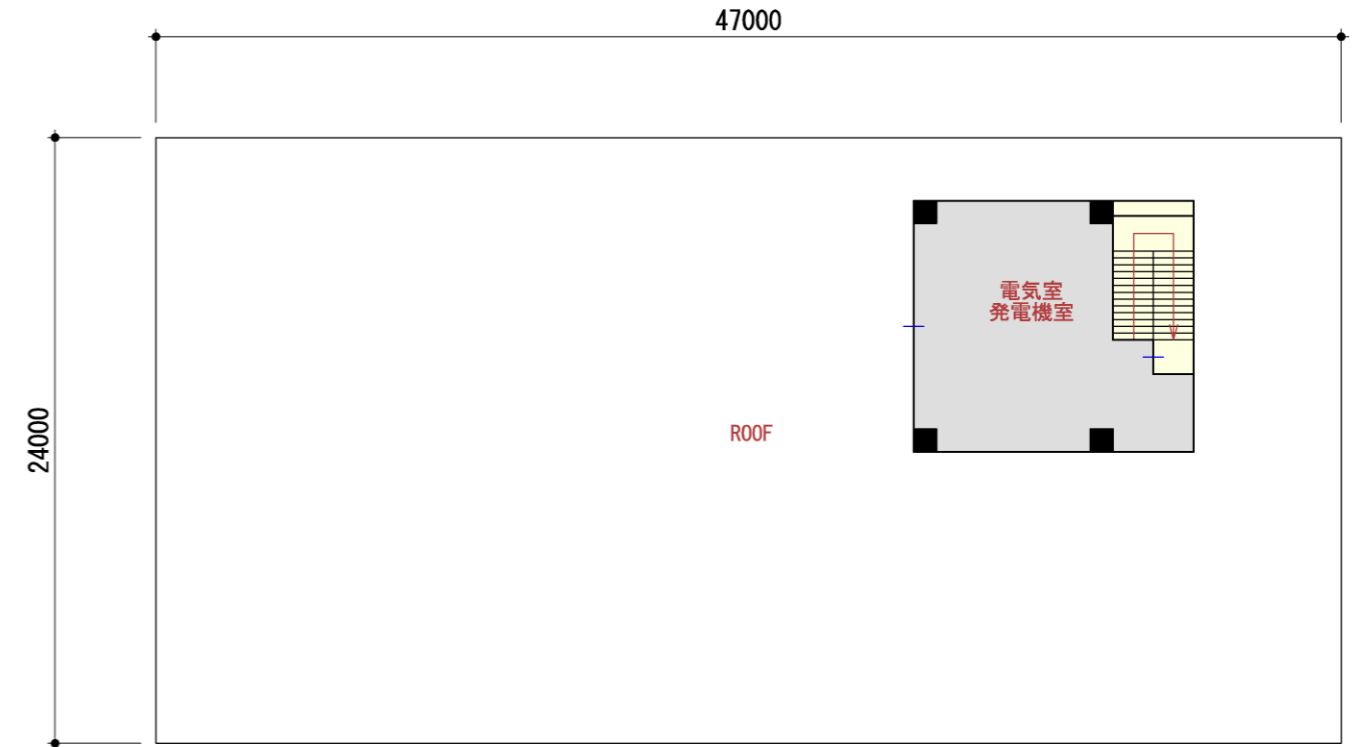
- ・庁舎は、明るい南西面に執務スペースを設ける計画
- ・バスの十分な軌跡を確保した転回スペースを整備
- ・南側に来庁者駐車場、北側に職員駐車場および公用車車庫を明確にゾーニングし利用しやすい計画
- ・敷地の高低差を活かした造成計画
- ・来庁者出入口の近くに身障者駐車場を整備



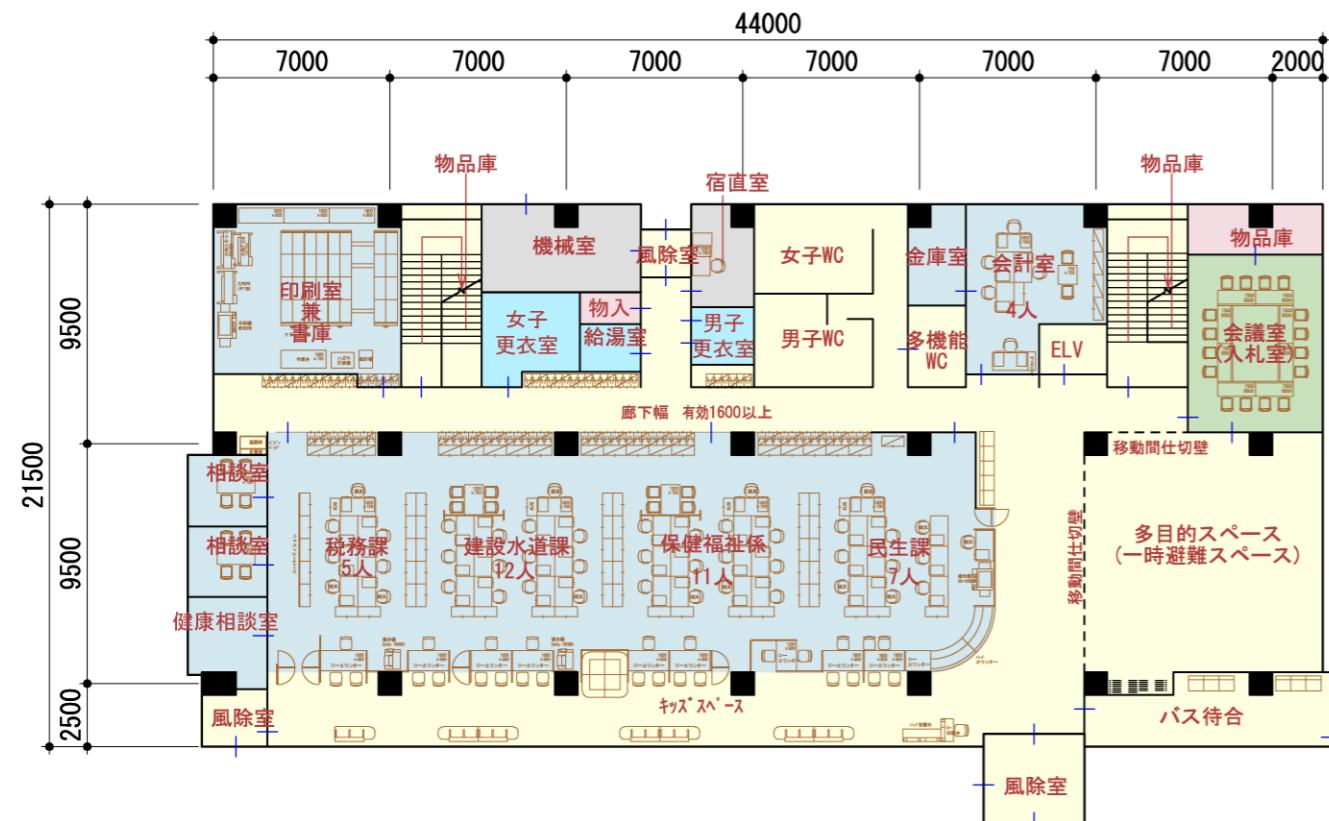
平面計画



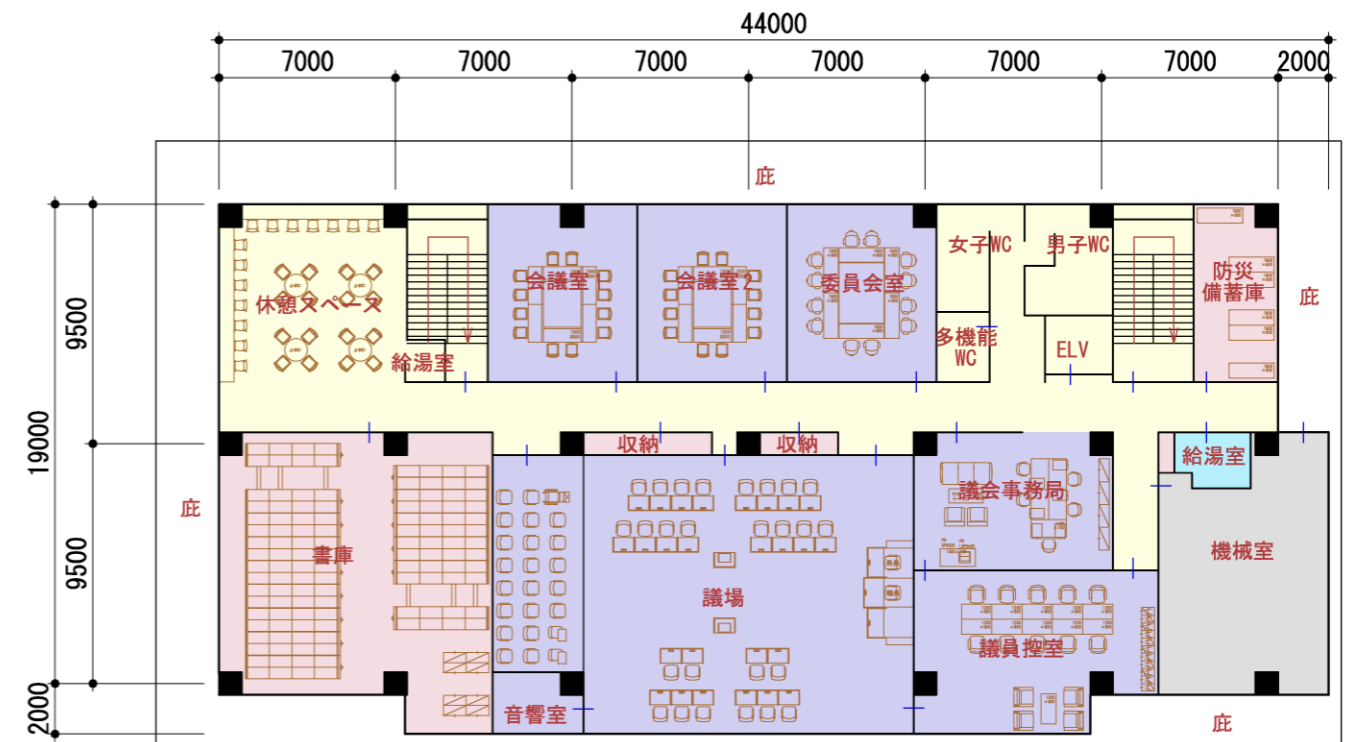
2階平面図



4階平面図



1階平面図

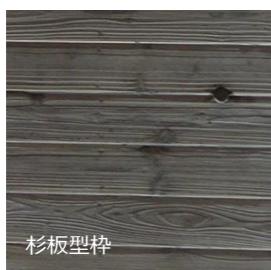


3階平面図

外観計画・内装計画

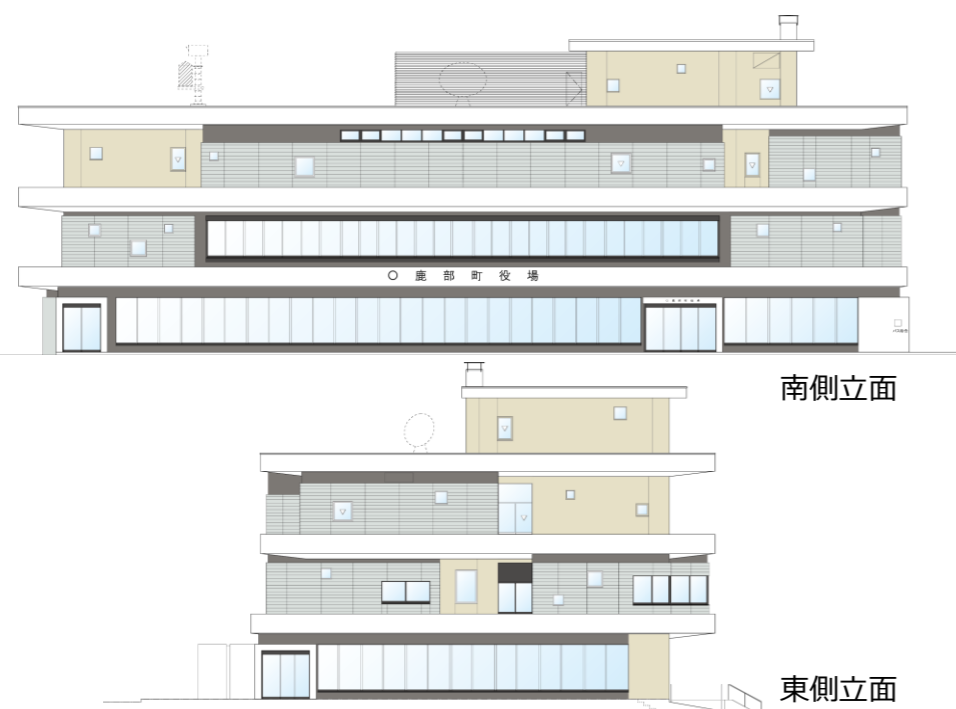
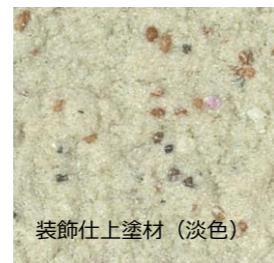
<外観計画>

- ・駒ヶ岳と海への眺望がよい高台に位置していることから、周囲の自然環境に調和するように、自然素材を外装に使用する計画とします。
- ・デザインコンセプトを実現する軽石の凹凸を表現するため、「杉板型枠を使用したコンクリート」と「天然の貝・砂・石を融合した塗材」を使用することで、異なる素材感により奥行きをはっきりとさせ、鹿部町らしさを感じる、新たな「まちのかお」をつくります。
- ・来客用スペースや執務スペースは、大きな開口を設け、書庫や利用頻度の低い諸室は、小さな窓とすることで、利用実態に合わせた採光・換気計画と熱負荷のバランスのよい計画とします。

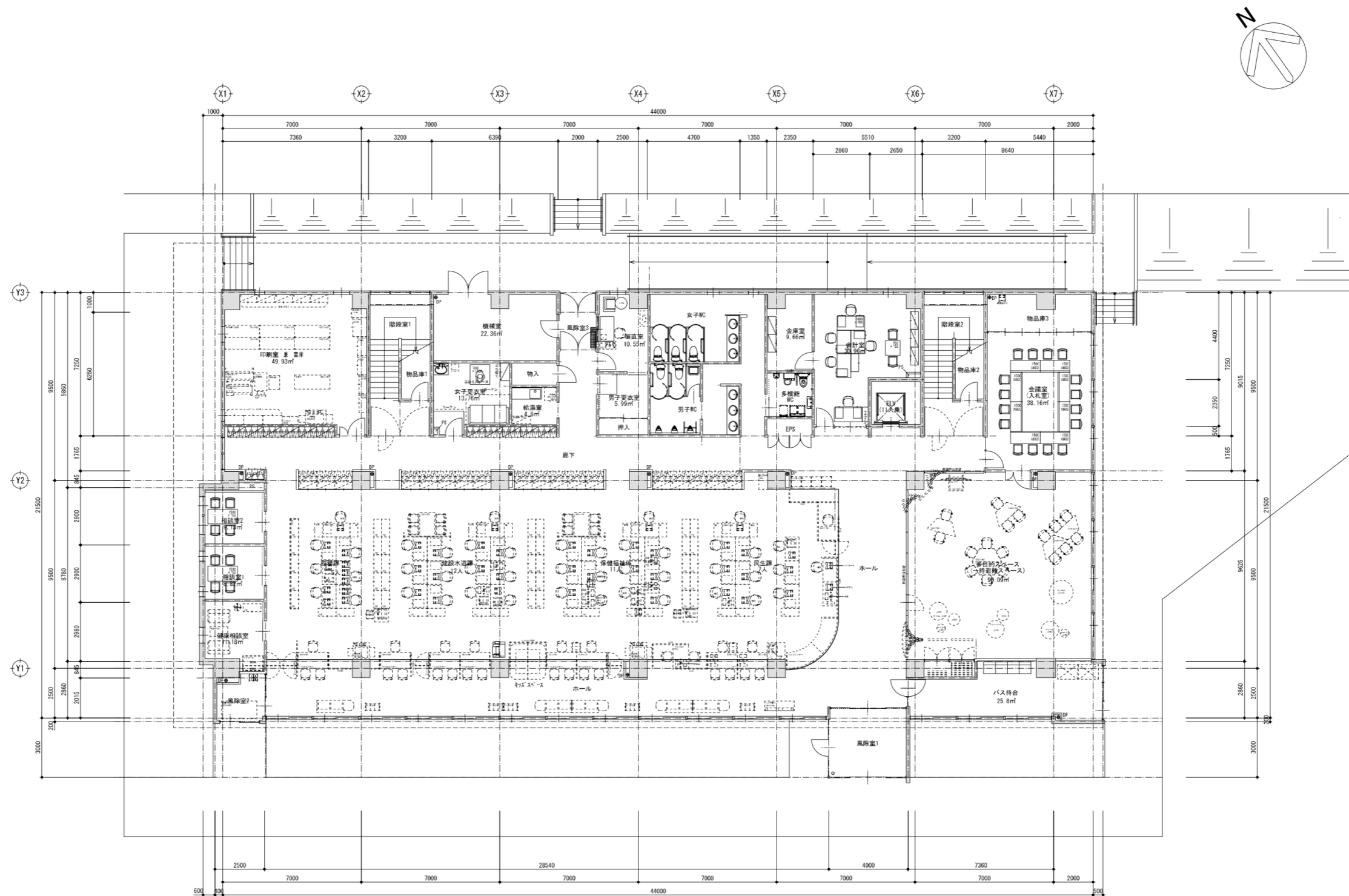


<内装計画>

- ・白をベースとし、明るい空間づくりを基本とします。
- ・議場の壁や天井は、道南杉羽目板を使用し、異なる幅をランダムに張り合わせることで、軽石のようなリズムカルな表情をつくります。



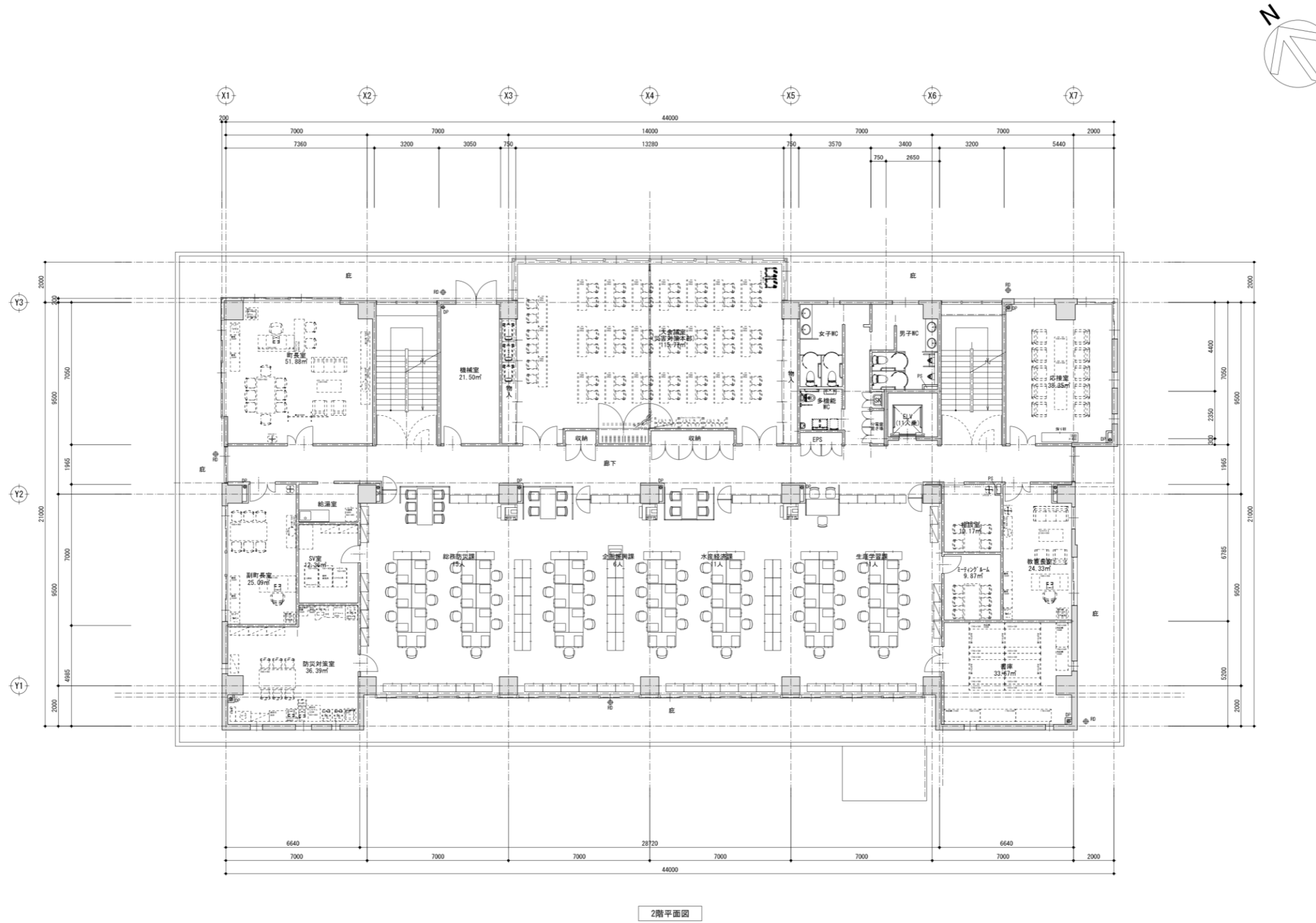
1階平面図



1階平面図

ドーコン・二本柳設計共同企業体 代表設計者 株式会社ドーコン 一級建築士事務所 北海道知事登録 (石) 第 2号 一級建築士 大臣登録 第246349号 谷川 栄治		DATE CHECK	PROJ. TITLE 鹿部町役場新庁舎建設建築主体工事 DWG. TITLE 1階平面図	意匠 DWG. NO. 06 A1 1:100 SCALE A3 1:200 A
---	--	---------------	--	---

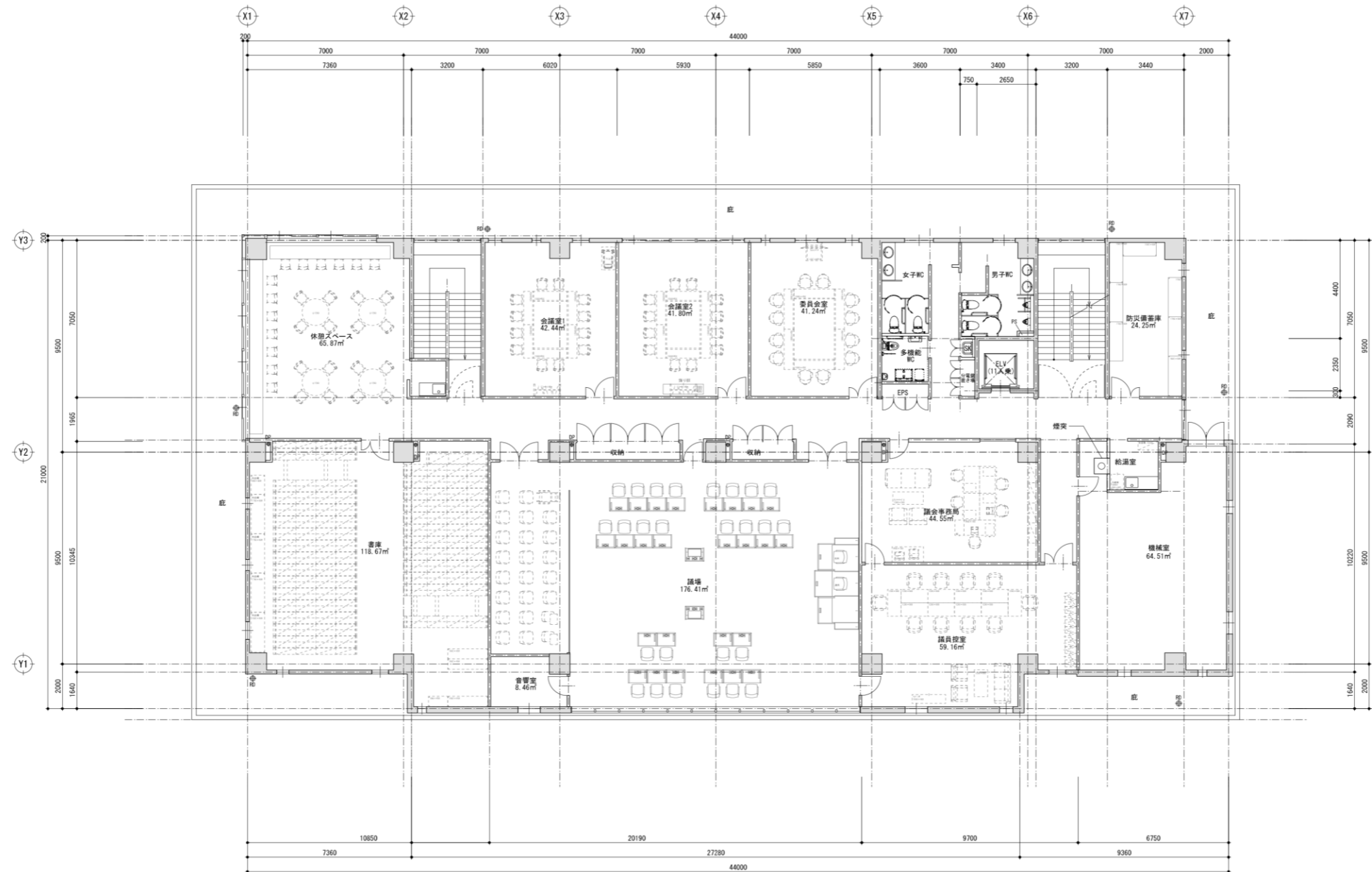
2階平面図



2階平面図

代表設計者 ドーコン・二本柳設計共同企業体 株式会社ドーコン 一級建築士事務所 北海道知事登録 (石) 第 2号 一級建築士 大臣登録 第246349号 谷川 栄治		DATE CHECK	PROJ. TITLE 鹿部町役場新庁舎建設建築主体工事 DRW. TITLE 2階平面図 A1 1:100 SCALE A3 1:200	意匠 DRW. NO. 07 A
--	--	---------------	--	---------------------------

3階平面図

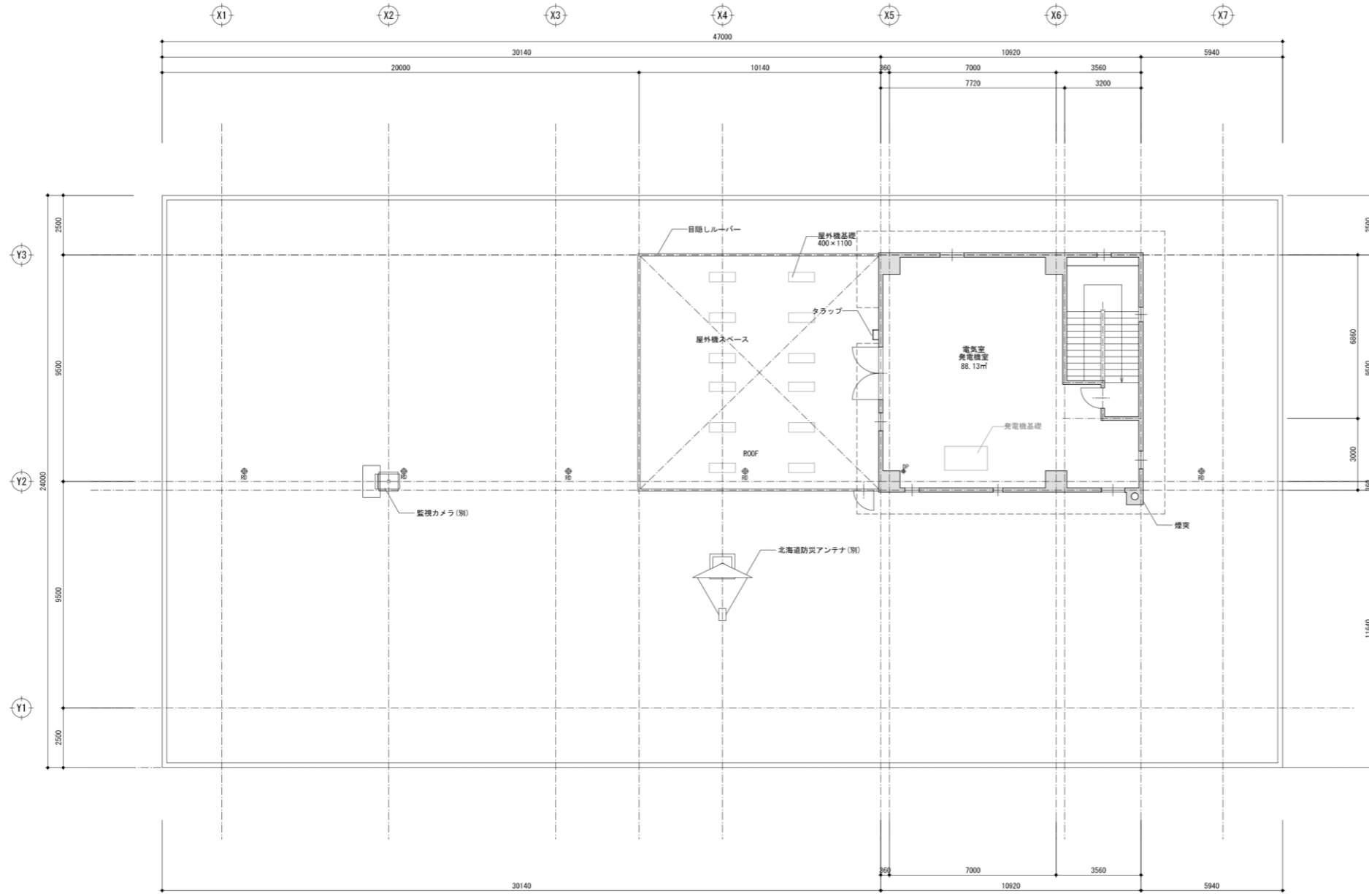


3階平面図

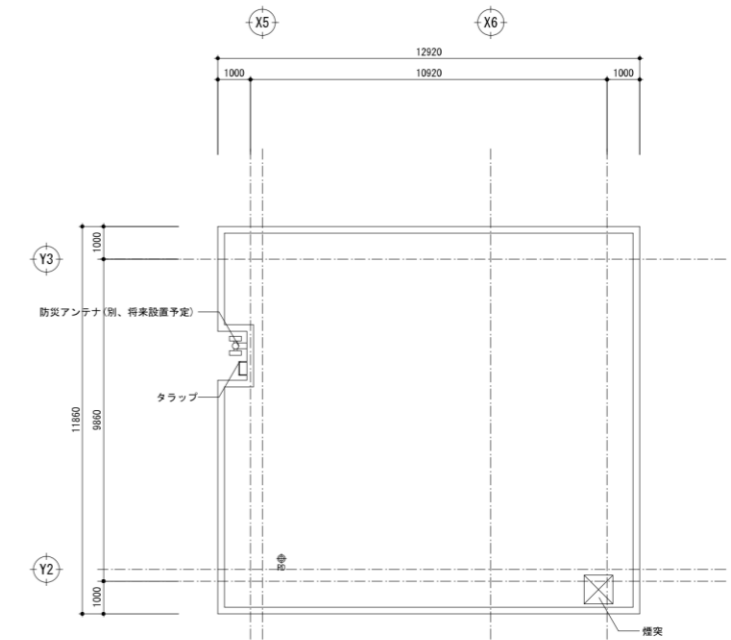


代表設計者 ドーコン・二本柳設計共同企業体 株式会社ドーコン 一級建築士事務所 北海道知事登録 (石) 第 2号 一級建築士 大臣登録 第246349号 谷川 栄治		DATE	PROJ. TITLE 鹿部町役場新庁舎建設建築主体工事	意匠 DWG. NO. 08 A
CHECK		DWG. TITLE 3階平面図	A1 1:100 SCALE A3 1:200	

4階（塔屋）平面図



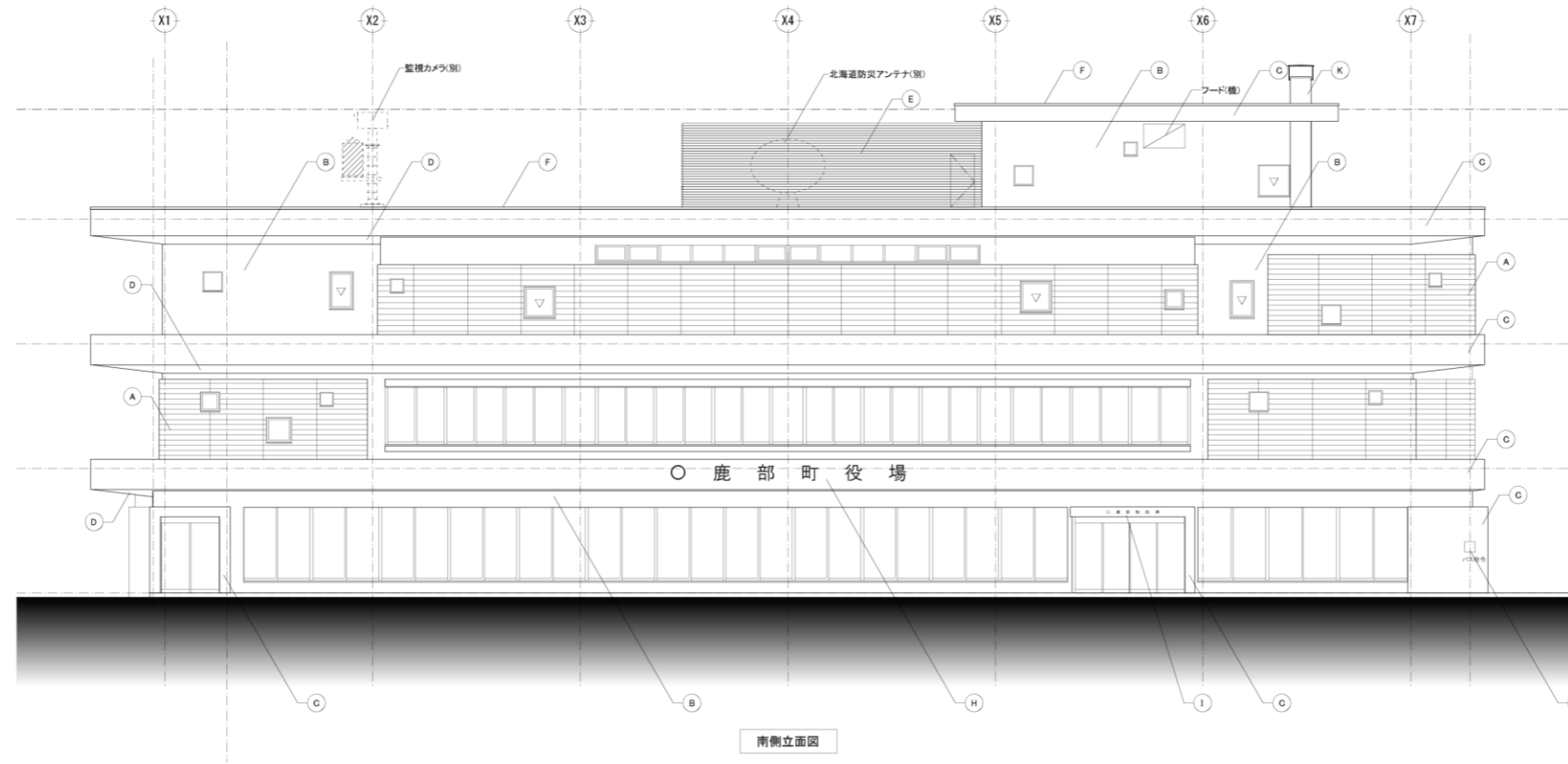
4階平面図



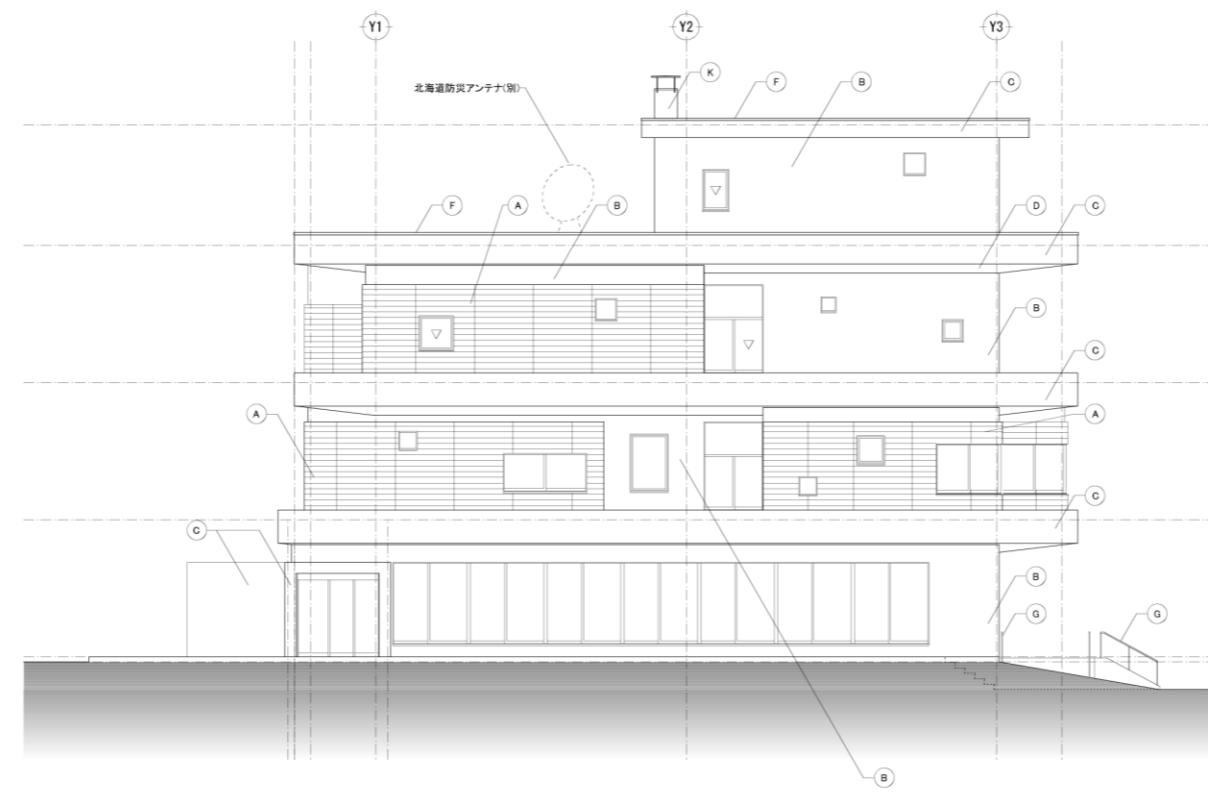
屋根伏図

代表設計者 株式会社ドーコン 一級建築士事務所 北海道知事登録 (石) 第 2号 一級建築士 大臣登録 第246349号 谷川 栄治		CHECK . . .	DATE . . .	PROJ. TITLE 鹿部町役場新庁舎建設建築主体工事	意匠 DRWG. NO. 09
代表設計者 株式会社ドーコン 一級建築士事務所 北海道知事登録 (石) 第 2号 一級建築士 大臣登録 第246349号 谷川 栄治			SCALE A1 1:100 A3 1:200	DRG. TITLE 4階平面図、屋根伏図	A

立面図 (南面・東面)



南側立面図

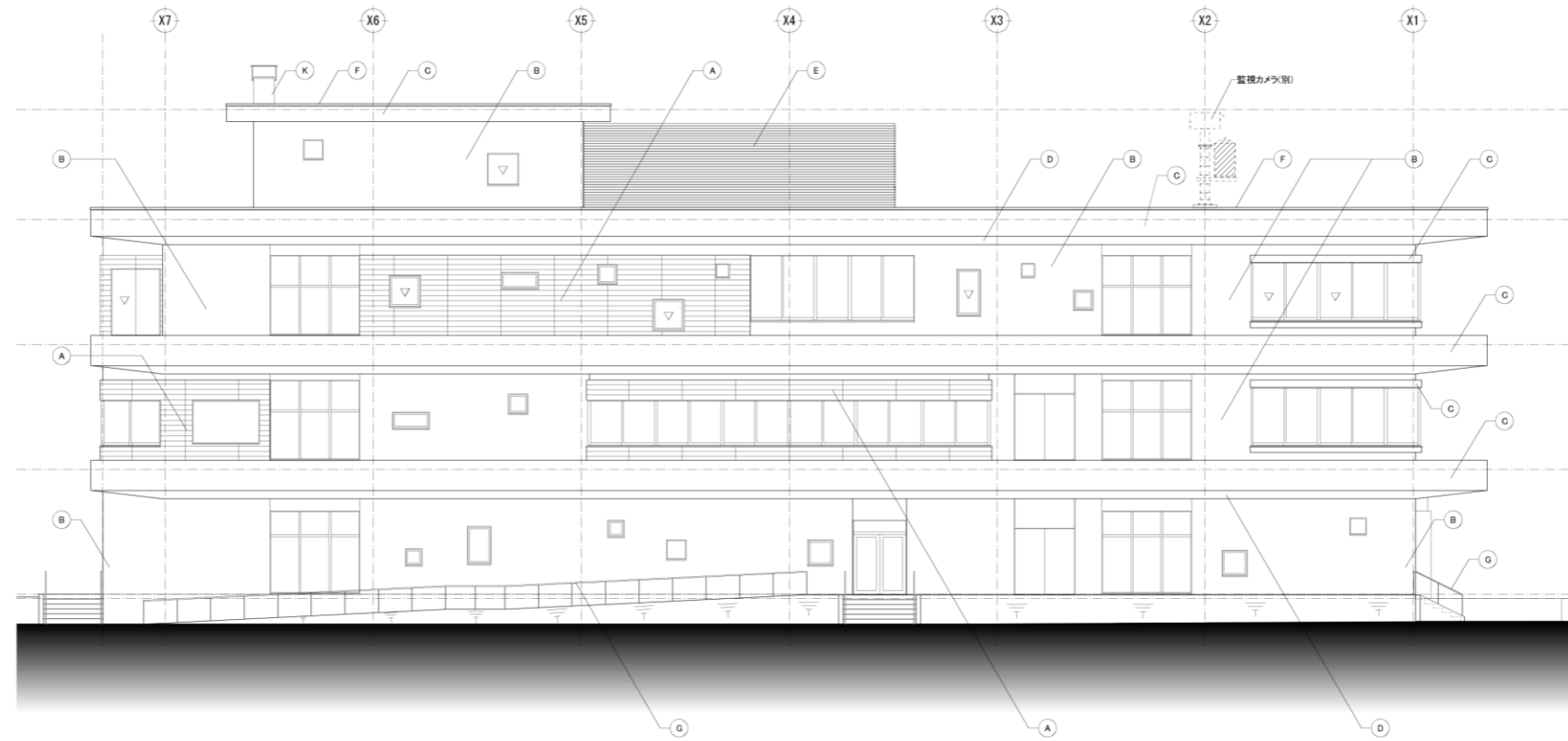


東側立面図

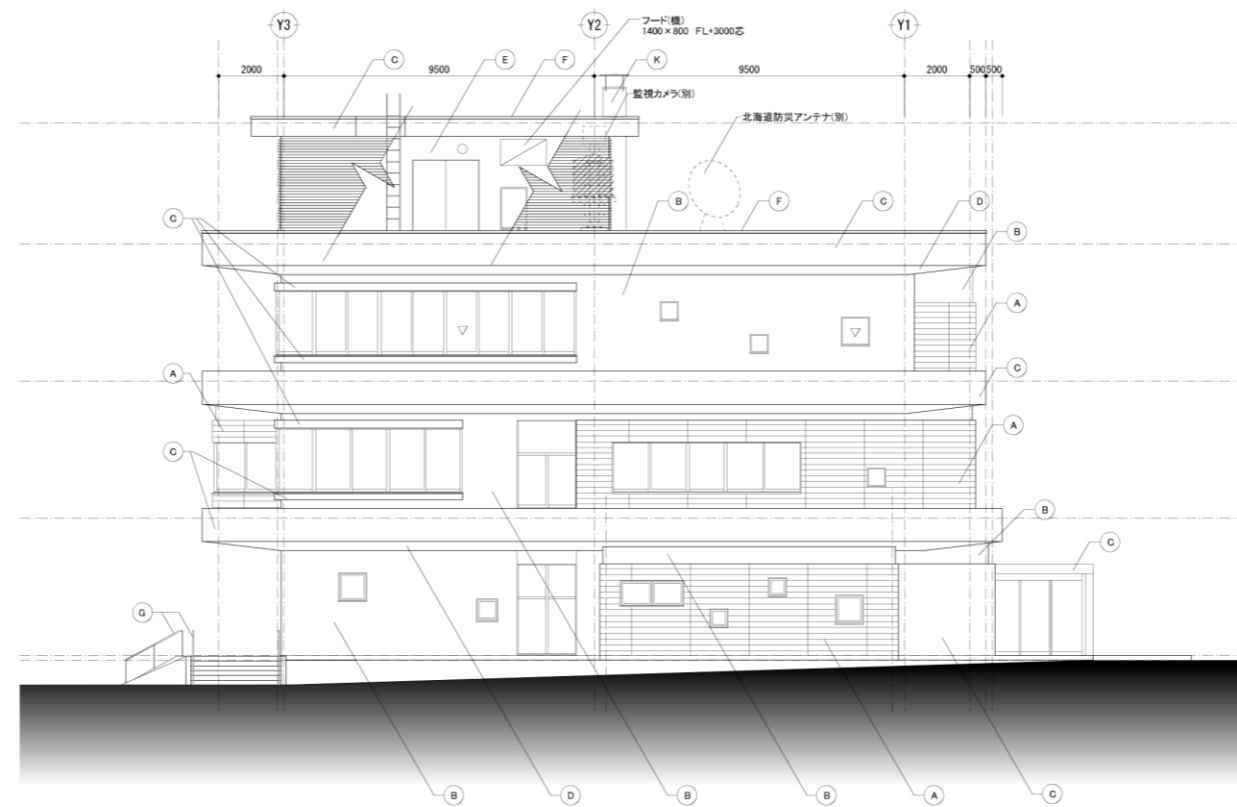
A	外壁: コンクリート杉皮型特打放し~コンクリート表面保護剤塗布
B	外壁: コンクリート打放し補修~アクリルシリコン樹脂系陶石状多彩装飾仕上素材
C	外壁: コンクリート打放し補修~防水型機層塗材E
D	軒天: アルミ・再生木複合スパンデル113
E	アルミ製ルーバー
F	笠木: アルミ既製品(ノンシールタイプ)
G	手摺: FB-12×50加工~溶融亜鉛メッキ+DP-1
H	館名サイン: SUS箱文字650角 150
I	館名サイン: SUS箱文字150角 110
J	バス待合サイン: アルミ複合板 13インジェット出力貼
K	構梁: コンクリート打放し補修~アクリルシリコン樹脂系陶石状多彩装飾仕上素材 障子: 笠木: SUS PL 11.5加工
▽	非常用出入口の代替窓

ドーコン・二本柳設計共同企業体 代表設計者 株式会社ドーコン 一級建築士事務所 北海道知事登録 (石) 第 2号 一級建築士 大臣登録 第246349号 谷川 東治		DATE CHECK	PROJ. TITLE 鹿部町役場新庁舎建設建築主体工事 DRW. TITLE 立面図 (1)	意匠 DWG. NO. 10 A1 1:100 SCALE A3 1:200
---	--	---------------	--	--

立面図 (北面・西面)



北側立面図



西側立面図

A	外壁: コンクリート移装型特打放し~コンクリート表面保護剤塗布
B	外壁: コンクリート打放し補修~アクリルシリコン樹脂系陶石状多彩装飾仕上塗材
C	外壁: コンクリート打放し補修~防水塗膜塗材E
D	軒天: アルミ・再生木複合スパンデル113
E	アルミ製ルーバー
F	葺木: アルミ既製品(ノンシルタイプ)
G	手摺: FB-12 x 50加工~浴槽重畳メッキ+DP-1
H	館名サイン: SUS箱文字650角 t50
I	館名サイン: SUS箱文字150角 t10
J	バス待合サイン: アルミ複合板 13インジェット出力貼
K	構梁: コンクリート打放し補修~アクリルシリコン樹脂系陶石状多彩装飾仕上塗材 障子・葺木: SUS PL t1.5加工
▽	非常用出入口の代替窓

代表設計者 株式会社ドーコン 一級建築士事務所 北海道知事登録 (石) 第 2号 一級建築士 大臣登録 第246349号 谷川 東治		DATE CHECK	PROJ. TITLE 鹿部町役場新庁舎建設建築主体工事	意匠 DWG. NO. 11 A
代表設計者 株式会社ドーコン 一級建築士事務所 北海道知事登録 (石) 第 2号 一級建築士 大臣登録 第246349号 谷川 東治		DATE CHECK	PROJ. TITLE 立面図 (2)	A1 1:100 SCALE A3 1:200